



教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子



開園90周年

港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

9月園だより

令和6年8月27日
August.27. 2024
園長 河合 晴美
Principal
Harumi Kawai



「広い空 未来につなぐ 笑顔の南山幼稚園」

園長 河合 晴美

この夏は、昨年度を超える連日の猛暑となりました。しかしながら、今では日が暮れたころには虫の音が聞こえるようになり、ささやかな秋の訪れにほっとしています。もうすぐ2学期が始まります。職員室では、子どもたちが夏休みを元気に過ごし、また幼稚園にやってくることを楽しみにしているところです。

さて、いよいよ2学期に迎える周年行事に向けて、具体的な活動が始まります。その際、周年を迎える節目の年として改めて「南山幼稚園のよさ」を共有し、発信することで次の世代に伝えていくことが大切だと考えています。幼稚園の一番の特徴である目の前に広がる「広く大きな空」は、南山の宝物です。ここで過ごした方々や来園した方々からも、この空の「よさ」をたくさんの思いや感想としていただきました。子どもたちもここで過ごす中で、この空や太陽からたくさんのパワーを吸収しています。



また、3学年3学級というアットホームな規模が互いに関わりやすい関係になっています。異年齢の子どもたちに対して意図的な交流も行っていますが、場の共有や見える距離での活動、思いを伝える相手としての存在、いたわる・懂れる関係等、生活の中で自然な形でつくり上げられていく子どもたちの姿があります。その「よさ」をここで経験できる遊びの文化も含め、未来に伝えていきます。小学校や小学生、地域の方々との豊かな交流も大切な宝物です。長い月日を経て保たれてきた豊かな自然環境も今後に伝え、つなげていきます。

90年前の昭和9(1934)年に97名で開園した南山幼稚園は、昨年度までで修了児が4569名となりました。当時の園日誌には、開園を楽しみにしていたみんなが笑顔で一日を過ごしていたことが記されています。今も昔も南山幼稚園に通っている(通った)子どもたち、保護者の皆さま、地域や関係諸機関の皆さま、教職員等の笑顔が一番に考え過ごすという思いもつなげていきます。

このような意味を含めて周年行事のスローガンを

「ひろいそら みらいにつなぐ えがおのなんざんようちえん」としました。

今まで以上に笑顔になる2学期、子どもたちがさらに新しい自分を見付け、大きく成長していく2学期にしたいと思います。そして、充実した毎日になりますよう教職員一同、力を尽くしてまいります。



今学期もどうぞよろしくお願いいたします。



<夏休み中のビオトープ>

<地域の十番だより幼稚園の特集が掲載されました>